

宇久中だより2017

佐世保市立宇久中学校 学校通信
(平成29年12月1号)
文責 校長 田雑 健
平成29年12月1日(金)発行

学校教育目標 : ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像 : 素直で心豊かな生徒 ・ 自ら考え、主体的に学ぶ生徒 ・ 強くたくましい生徒
宇久中生徒の5励行 : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

平成29年も残り1か月



何がお忙しいのか分かりませんが、お坊さんがとにかく急いであちらこちらへと出かけておられる。そんな風景から12月は別名「〇〇」(漢字2文字)とよばれている。そう思い込んでいましたが、実は諸説が

あり、「これ!」と確定した語源はないとのこと。調べてよかった。また一つ勉強になりました。

それはさておき、いよいよ12月。平成29年も残り1か月となりました。学校は4月始まりの3月終わりという「年度」で動いていますが、やはり1年の終わりは大きな区切りです。この1年を気持ちよく終えるためにも、自分がやるべきことは何かをよく思い出して、納得のいく成果があげられるように頑張ってください。



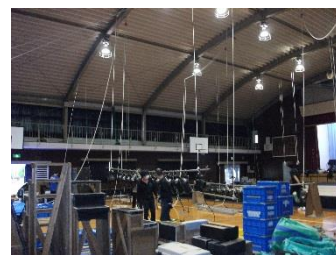
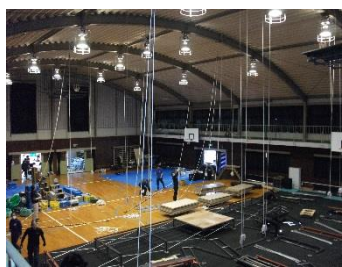
何度も書いていますが、何か成果を上げようとするときに、遠回りに感じられても基礎からこつこつと確実に積み上げたほうが結果として早かったということがほとんどです。ただ、むやみに突っ走るのではなく、合理的な方法を探すことは大切ですが、合理的方法とは「楽するための」方法ではないのです。



段取り八分

これは仕事を進める上で、事前の準備(=段取り)がいかに重要かを表した言葉で、仕事の段取りをキッチリしておけば、その仕事は8割完了したも同然であるという意味です。このあと「仕上げ二分」と続けることもあります。

今回、それを強く感じたのは11月24日(金)に行われた舞台公演「星の王子さま」でのことです。みなさんも設営や撤去の際に協力してくれたので、その作業の大変さは理解できると思います。ただ、私たちはこれが年に1度あるかないかという作業でしたが、劇団の方々は仕事とはいえ、各公演地で毎回毎回設営・撤去を繰り返されます。



23日の作業時にその仕事ぶりを拝見しましたが、用品は箱に整理

され、その箱には「いつ、どんなことに使う」ということが明記されていました。また、運搬用の台車も荷物の寸法に合わせて用意されており、本当に「流れるような」仕事ぶりでした。素晴らしい舞台公演でしたが、それを支える裏側での作業も興味深く、勉強になるものでした。私たちも日頃から「段取り八分」を心がけたいものです。

舞い降りた 「星の王子 さま」



11月24日（金）、本校体育館にて東京演劇集団風による舞台公演「星の王子さま」を開催いたしました。小・中・高の生徒全員と関係職員、そして多くの皆様にご来館いただき、共に「芸術の秋」を堪能できたことをありがたく思っています。

今回の公演は、文化庁主催によるもので、実際の舞台や演奏に接する機会が限られる地域の子どもたちに向け、その機会を提供することを目的として毎年実施されている事業の一環です。そのため、希望は出すものの県内での競争率も高く、どうかと期待半分というところだったのですが、幸運にも第1希望のミュージカル「星の王子さま」の公演を得ることができました。

10月には事前のワークショップを行い、公演への理解を深め、給食時には劇中使用される歌を繰り返し放送するなど、実は公演に至るまでには様々な準備を経てきました。それはこの公演が単に「観て楽しむ」ばかりのものではなく、自分も演者の1人として「演じて楽しむ」ものでもあったからです。おかげで今回の公演中、3年生の歌、吹奏楽部の演奏と生徒が参加・活躍する場面も多く、一体感のある、すばらしい舞台を経験させていただくことができました。

当日ご来館いただいた皆様には、日差しはあったものの寒さの残る体育館で、最後まで熱心にご



参観いただきまして真にありがとうございました。

ココロねっこ 10 親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。



携帯電話（スマートフォンを含む）は私たちの生活を便利にする反面、様々なトラブルのきっかけとなり、とりわけ成長段階にある子どもには場合によってはその将来に影響しかねない問題となるケースも表面化しています。

●親ができること

☆持たせる前に必要性を考えましょう

子どもたちは「みんなが持っているから」と言ってくるでしょう。でも、今、本当に必要か。使用目的を考えて、購入時期を考えましょう。

☆持たせるときには必ずフィルタリング

インターネットの危険なサイトの閲覧をブロックするのがフィルタリングです。購入時に販売店で無料で設定できます。ゲーム機も機能限定の設定ができます。



☆家庭でのルール作りを



フィルタリングでは制限できない通信によるトラブルを防ぐために、また、よりよい使い方を学ばせるために親子で話し合いルールを定めましょう。

【ルールの例】

- ・使う時間を決める（夜9時、夜10時等）
- ・使っていい場所を決める
- ・食事中や家族の団らんの時間は使わない。
- ・ネットに悪口をのせない。 等

出典：「ココロねっこ運動」長崎県青少年育成県民会議より

